

今年もあびす商店街や納涼祭会場で、10チーム、約600人の踊り子たちが、練習をつんだ踊りを披露しました。

納涼祭では、豪華賞品が当たるラッキーナンバーズや山田太鼓の演奏なども行われ、会場は大いに盛り上がりました。祭りのフィナーレを飾ったのは、約500発の打ち上げ花火。夜空を彩る美しい花火に会場の観客からは大きな歓声が上がっていました。

8月2日
土佐山田町商店街
市民グラウンド



第40回土佐山田まつり



▲祝い餅投げには会場中の大勢の人が参加



▶小さい子どもから大人まで踊りを楽しみました



◀迫力ある山田太鼓の演奏



8月14日
大栃・柳沢グラウンド

第48回 奥物部湖湖水祭



▲地元の子ども会も踊りに参加



永瀬ダム建設の犠牲者の霊を慰め、水没した集落をしのぶとともに、五穀豊穡を祈願して開催された湖水祭。

やぐらを囲み、十数人の踊り子が音楽に乗って踊り始めると、時間が経つにつれて帰省客や一般の見物客も加わり、踊り子の輪はだんだんと大きくなっていきました。踊り子も100人ほどに増え、会場は踊りの熱気に包まれました。

また、物部川の湖面には灯ろうが浮かべられ幻想的な雰囲気の中、約500発の美しい花火が打ち上げられ、観客を楽しませました。

▶子どもに大人気の「もんべえ」

